

都立農産高等学校 令和6年度 教科農業科目園芸デザイン 年間授業計画

教科：農業 科目：園芸デザイン 単位数：2単位
対象学年組：第4学年N組
使用教科書：（7実教 実教出版 農業304 草花）
使用教材：（自作実習冊子）

	指導内容	科目園芸デザインの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	授業ガイダンス ヴァーティカルライン トライアングュラスタイル	実習の事前指導 基本形について理解する 基本形について理解する	・授業中の態度を評価する ・実習の中で知識・技能の確認をする ・授業中の発言から積極性を評価する ・実習の中で自ら考え行動し積極的に参加できるかを評価する ・教員の指示をよく聞き、安全に行動できるかを評価する ・提出物（レポート）の内容で評価する ・作品の出来具合で評価する	8
5月	ラディエイティングスタイル ホリゾンタルライン ラウンドスタイル	基本形について理解する 基本形について理解する 基本形について理解する	・授業中の態度を評価する ・実習の中で知識・技能の確認をする ・授業中の発言から積極性を評価する ・実習の中で自ら考え行動し積極的に参加できるかを評価する ・教員の指示をよく聞き、安全に行動できるかを評価する ・提出物（レポート）の内容で評価する ・作品の出来具合で評価する	10
6月	フレーミング バスケットボケー センターピースⅠ 花くばり	基本形で得た知識を生かし、アレンジメントを学ぶ ボケーについて学ぶ 基本形について理解する 花くばりについて理解する	・授業中の態度を評価する ・実習の中で知識・技能の確認をする ・授業中の発言から積極性を評価する ・実習の中で自ら考え行動し積極的に参加できるかを評価する ・教員の指示をよく聞き、安全に行動できるかを評価する ・提出物（レポート）の内容で評価する ・作品の出来具合で評価する	10

	指導内容	科目園芸デザインの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	フレグランスボケー	ボケーについて学ぶ	・授業中の態度を評価する ・実習の中で知識・技能の確認する ・授業中の発言から積極性を評価する ・実習の中で自ら考え行動し積極的に参加できるかを評価する ・教員の指示をよく聞き、安全に行動できるかを評価する ・提出物(レポート)の内容で評価する ・作品の出来具合で評価する 考査	2
8 月				
9 月	野菜と花のハーモニー 押し花 ウォールデザイン I	基本形で得た知識を生かし、アレンジメントを学ぶ 押し花デザインについて学ぶ 基本形で得た知識を生かし、アレンジメントを学ぶ	・授業中の態度を評価する ・実習の中で知識・技能の確認する ・授業中の発言から積極性を評価する ・実習の中で自ら考え行動し積極的に参加できるかを評価する ・教員の指示をよく聞き、安全に行動できるかを評価する ・提出物(レポート)の内容で評価する ・作品の出来具合で評価する	8

	指導内容	科目園芸デザインの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	ハローウィン 平行な線 ドライフラワー	基本形で得た知識を生かし、アレンジメントを学ぶ 基本形で得た知識を生かし、アレンジメントを学ぶ ドライフラワーの扱い方を理解する	・授業中の態度を評価する ・実習の中で知識・技能の確認する ・授業中の発言から積極性を評価する ・実習の中で自ら考え行動し積極的に参加できるかを評価する ・教員の指示をよく聞き、安全に行動できるかを評価する ・提出物(レポート)の内容で評価する ・作品の出来具合で評価する	10
11 月	農産祭準備 センターピースⅡ トピアリービザンチンコーン	学んできた知識、技術をいかし農産祭で作品を展示する 基本形で得た知識を生かし、アレンジメントを学ぶ 基本形で得た知識を生かし、アレンジメントを学ぶ	・授業中の態度を評価する ・実習の中で知識・技能の確認する ・授業中の発言から積極性を評価する ・実習の中で自ら考え行動し積極的に参加できるかを評価する ・教員の指示をよく聞き、安全に行動できるかを評価する ・提出物(レポート)の内容で評価する ・作品の出来具合で評価する	10
12 月	リース クリスマス装飾	基本形で得た知識を生かし、アレンジメントを学ぶ 基本形で得た知識を生かし、アレンジメントを学ぶ	・授業中の態度を評価する ・実習の中で知識・技能の確認する ・授業中の発言から積極性を評価する ・実習の中で自ら考え行動し積極的に参加できるかを評価する ・教員の指示をよく聞き、安全に行動できるかを評価する ・提出物(レポート)の内容で評価する ・作品の出来具合で評価する 考查	8

	指導内容	科目園芸デザインの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	ギフトと花 I ポケーホルダーポケー	基本形で得た知識を生かし、アレンジメントを学ぶ ポケーについて学ぶ	・授業中の態度を評価する ・実習の中で知識・技能の確認する ・授業中の発言から積極性を評価する ・実習の中で自ら考え行動し積極的に参加できるかを評価する ・教員の指示をよく聞き、安全に行動できるかを評価する 提出物(レポート)の内容で評価する 作品の出来具合で評価する 考査	6
2 月				
3 月	コーサージ	コーサージについて学ぶ		6

東京都立農産高等学校 定時制課程 令和6年度 教科 農業 科目課題研究 年間授業計画

教科：農業 科目：課題研究 単位数：3単位
対象学年組：第4学年N組
使用教科書：（実教出版 野菜 草花 食品製造，7実教 実教出版 農業304 草花，7実教 実教出版 農業311 野菜）
使用教材：（授業プリント）

	指導内容	科目:課題研究の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	各個人ごとに、課題設定、研究計画を立てさせる。 1学期の授業ごとの計画を立てさせる。	年間を見通した課題を設定し、研究期間が適切になるように指導する。 1学期を見通した研究内容になるように指導する。	関心・意欲・態度 研究テーマに基づいた調査、作品制作、資格取得に興味・関心を持ち意欲的な取り組みが見られる。 思考・判断 観察、調査、考察が的確にできているか。 技能・表現 年間計画・学期・月別計画の立案が十分である。 知識・理解 テーマに関する基礎的な知識を理解した。	12
5月	1学期の授業ごとの計画を立てたものを評価し、実際の研究の実習に取り組ませる。	計画、実験、まとめ、反省、計画、実験、まとめ、反省のサイクルを意識した指導を行う。	関心・意欲・態度 研究テーマに基づいた調査、作品制作、資格取得に興味・関心を持ち意欲的な取り組みが見られる。 思考・判断 観察、調査、考察が的確にできているか。 技能・表現 年間計画・学期・月別計画の立案が十分である。 知識・理解 テーマに関する基礎的な知識を理解した。	15
6月	1学期の授業ごとの計画通りに進捗していることを確認しつつ、実際の研究の実習に取り組ませる。	計画、実験、まとめ、反省、計画、実験、まとめ、反省のサイクルを意識した指導を行う。	関心・意欲・態度 研究テーマに基づいた調査、作品制作、資格取得に興味・関心を持ち意欲的な取り組みが見られる。 思考・判断 観察、調査、考察が的確にできているか。 技能・表現 年間計画・学期・月別計画の立案が十分である。 知識・理解 テーマに関する基礎的な知識を理解した。	15
7月				0
8月				0

	指導内容	科目:課題研究の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9月	2学期の授業ごとの計画を立てさせる。 2学期の授業ごとの計画通りに進捗していることを確認しつつ、実際の研究の実習に取り組ませる。	計画、実験、まとめ、反省、計画、実験、まとめ、反省のサイクルを意識した指導を行う。	関心・意欲・態度 研究テーマに基づいた調査、作品制作、資格取得に興味・関心を持ち意欲的な取り組みが見られる。 思考・判断 観察、調査、考察が的確にできているか。 技能・表現 年間計画・学期・月別計画の立案が十分である。 知識・理解 テーマに関する基礎的な知識を理解した。	15
10月	2学期の授業ごとの計画通りに進捗していることを確認しつつ、実際の研究の実習に取り組ませる。 発表会に向けて計画通りに進捗していることを確認しつつ、実際の研究の発表準備に取り組ませる。	計画、実験、まとめ、反省、計画、実験、まとめ、反省のサイクルを意識した指導を行う。 課題研究発表会に向けた、スケジュールを意識させ、課題研究の要旨集を作り始める。	関心・意欲・態度 研究テーマに基づいた調査、作品制作、資格取得に興味・関心を持ち意欲的な取り組みが見られる。 思考・判断 観察、調査、考察が的確にできているか。 技能・表現 年間計画・学期・月別計画の立案が十分である。 知識・理解 テーマに関する基礎的な知識を理解した。	15
11月	2学期の授業ごとの計画通りに進捗していることを確認しつつ、実際の研究の実習に取り組ませる。 発表会に向けて計画通りに進捗していることを確認しつつ、実際の研究の発表準備に取り組ませる。	計画、実験、まとめ、反省、計画、実験、まとめ、反省のサイクルを意識した指導を行う。 課題研究発表会に向けた、スケジュールを意識させ、課題研究の要旨集を作り始める。 要旨集を完成させた生徒から、発表会用のパワーポイントのファイルを作り始める。	関心・意欲・態度 研究テーマに基づいた調査、作品制作、資格取得に興味・関心を持ち意欲的な取り組みが見られる。 思考・判断 観察、調査、考察が的確にできているか。 技能・表現 年間計画・学期・月別計画の立案が十分である。 知識・理解 テーマに関する基礎的な知識を理解した。	15

	指導内容	科目:課題研究の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 2 月	2学期の授業ごとの計画通りに進捗していることを確認しつつ、実際の研究の実習に取り組ませる。 発表会に向けて計画通りに進捗していることを確認しつつ、実際の研究の発表準備に取り組ませる。	計画、実験、まとめ、反省、計画、実験、まとめ、反省のサイクルを意識した指導を行う。 要旨集を完成させた生徒から、発表会用のパワーポイントのファイルを作り始める。	関心・意欲・態度 研究テーマに基づいた調査、作品制作、資格取得に興味・関心を持ち意欲的な取り組みが見られる。 思考・判断 観察、調査、考察が的確にできているか。 技能・表現 年間計画・学期・月別計画の立案が十分である。 知識・理解 テーマに関する基礎的な知識を理解した。	6
1 月	発表会に向けて計画通りに進捗していることを確認しつつ、実際の研究の発表準備に取り組ませる。	計画、実験、まとめ、反省、計画、実験、まとめ、反省のサイクルを意識した指導を行う。 発表会用の、発表原稿を作り、発表会に向けた準備を行う。	関心・意欲・態度 研究テーマに基づいた調査、作品制作、資格取得に興味・関心を持ち意欲的な取り組みが見られる。 思考・判断 観察、調査、考察が的確にできているか。 技能・表現 年間計画・学期・月別計画の立案が十分である。 知識・理解 テーマに関する基礎的な知識を理解した。	12
2 月	1年間の、課題研究のまとめを作成させる。	1年間の反省、感想、後輩に向けたアドバイスを作文する。	関心・意欲・態度 研究テーマに基づいた調査、作品制作、資格取得に興味・関心を持ち意欲的な取り組みが見られる。 思考・判断 観察、調査、考察が的確にできているか。 技能・表現 年間計画・学期・月別計画の立案が十分である。 知識・理解 テーマに関する基礎的な知識を理解した。	12
3 月				0

東京都立農産高等学校 定時制課程 令和6年度 教科農業科目食品製造 年間授業計画

教 科： 農 業 科 目：食品製造 単位数： 2単位
対象学年組： 第4学年N組
使用教科書：（ 7実教 実教出版 農業305 食品製造 ）
使用教材：（ 授業プリント ）

	指導内容	科目食品製造の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	オリエンテーション	実習の注意点、実習室の使用方法、衛生チェックの流れ、成績の付け方を説明する。	出欠席の状況、授業態度、実習着の準備、レポートの中身や提出状況などを総合的に評価する	2
	マヨネーズの製造① 卵の種類と特徴①	マヨネーズの製造方法を身につけさせる。 乳化の原理を理解させる。 卵の種類と特徴について理解させる。		2
	マヨネーズの製造② 卵の種類と特徴②	マヨネーズの製造方法を身につけさせる。 乳化の原理を理解させる。 卵の種類と特徴について理解させる。		2
	マヨネーズの製造まとめ	実習のまとめを行う。		2
5月	プリンの製造① 卵の加工特性①	プリンの製造方法を身につけさせる。 プリンの凝固原理を理解させる。 卵の加工特性を理解させる。	出欠席の状況、授業態度、実習着の準備、レポートの中身や提出状況などを総合的に評価する	2
	プリンの製造② 卵の加工特性②	プリンの製造方法を身につけさせる。 プリンの凝固原理を理解させる。 卵の加工特性を理解させる。		2
	プリンの製造まとめ	実習のまとめを行う。		2
	ヨーグルトの製造① 乳の加工特性①	ヨーグルトの製造方法を身につけさせる。 乳の加工特性を理解させる。		2
	ヨーグルトの製造② 乳の加工特性②	ヨーグルトの製造方法を身につけさせる。 乳の加工特性を理解させる。		2
6月	ヨーグルトの製造まとめ	実習のまとめを行う。	出欠席の状況、授業態度、実習着の準備、レポートの中身や提出状況などを総合的に評価する	2
	酸乳飲料の製造① 牛乳の製造について	酸乳飲料の製造原理を理解させる。 牛乳の製造過程を理解させる。		2
	酸乳飲料の製造① 牛乳の製造について	酸乳飲料の製造原理を理解させる。 牛乳の製造過程を理解させる。		2
	酸乳飲料の製造まとめ	実習のまとめを行う		2
	考査前座学	考査に向けて対策講義を行う。		2

	指導内容	科目食品製造の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配 当 時 数
7 月	期末考査	1学期に習得した知識の確認を行う。	考査の点数及び授業ファイルなどの提出物により評価する。	1
	答案返却	答案の返却を行う。		1
	夏季休業中課題	乳加工品の一つ選び歴史、特徴、原料、製造方法などについて調べ、まとめる。	夏季休業中の課題により評価する。	3
8 月				0
9 月	チーズケーキの製造① 乳酸発酵①	チーズケーキの製造方法を身につけさせる。 乳酸発酵について理解させる。		2
	チーズケーキの製造② 乳酸発酵②	チーズケーキの製造方法を身につけさせる。 乳酸発酵について理解させる。	出欠席の状況、授業態度、実習着の準備、レポートの中身や提出状況などを総合的に評価する	2
	チーズケーキの製造まとめ	実習のまとめを行う。		2
	ケーキサレの製造① チーズの種類と特徴①	ケーキサレの製造方法を身につけさせる。 チーズの種類と製造法について理解させる。		2
1 0 月	ケーキサレの製造② チーズの種類と特徴②	ケーキサレの製造方法を身につけさせる。 チーズの種類と製造法について理解させる。		2
	ケーキサレの製造まとめ	実習のまとめを行う。		2
	中華まんじゅうの製造①	中華まんじゅうの製造に向けて肉だねの製造を行う。 包丁の使い方を身につけさせる。	出欠席の状況、授業態度、実習着の準備、レポートの中身や提出状況などを総合的に評価する	2
	中華まんじゅうの製造② 肉の加工特性①	中華まんじゅうの製造方法を身につけさせる。 肉の加工特性について理解させる。		2
	中華まんじゅうの製造③ 肉の加工特性②	中華まんじゅうの製造方法を身につけさせる。 肉の加工特性について理解させる。		2
	中華まんじゅうの製造まとめ	実習のまとめを行う。		2
1 1 月	さつまあげの製造① 魚肉の加工①	さつまあげの製造方法を身につけさせる。 三枚おろしを習得させる。 魚肉の加工について理解させる。		2
	さつまあげの製造② 魚肉の加工②	さつまあげの製造方法を身につけさせる。 三枚おろしを習得させる。 魚肉の加工について理解させる。	出欠席の状況、授業態度、実習着の準備、レポートの中身や提出状況などを総合的に評価する	2
	さつまあげの製造まとめ	実習のまとめを行う。		2
	考査前座学	考査に向けて対策講義を行う。		2

	指導内容	科目食品製造の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 2 月	期末考査	2学期で学習した知識の確認を行う。	考査の点数及び授業ファイルなどの提出物により評価する。 冬季休業中の課題により評価する。	1
	答案返却	答案の返却を行う。		1
	冬季休業中課題	デコレーションケーキのデザイン案を考える。		3
1 月	デコレーションケーキの製造① デコレーションケーキとは①	ナッペとトッピングの技術を体験させる。 デコレーションケーキに関する基礎知識を理解させる。	出欠席の状況、授業態度、実習着の準備、レポートの中身や提出状況などを総合的に評価する	2
	デコレーションケーキの製造② デコレーションケーキとは②	ナッペとトッピングの技術を体験させる。 デコレーションケーキに関する基礎知識を理解させる。		2
	デコレーションケーキの製造まとめ	実習のまとめを行う。		2
	考査前座学	考査に向けて対策講義を行う。		2
2 月	学年末考査	1年間に習得した知識の確認を行う。	考査の点数及び授業ファイルなどの提出物により評価する。	1
	答案返却	答案の返却を行う。		1
	1年間のまとめ	1年間で学習したことまとめを行う。		2
3 月				0

東京都立農産高等学校 定時制課程 令和6年度 教科農業科目食品技術 年間授業計画

教科：農業 科目：食品技術 単位数：2単位

対象学年組：第4学年N組

使用教科書：（7実教 実教出版 農業305 食品製造）

使用教材：（授業プリント）

	指導内容	科目食品技術の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	オリエンテーション	実習の注意点、実習室の使用方法、衛生チェックの流れ、成績の付け方を説明する。	出欠席の状況、授業態度、実習着の準備、レポートの中身や提出状況などを総合的に評価する	2
	生イチゴジャムの製造準備	材料の計量、器具の準備を行う。 ゲル化の三要素について理解させる。		2
	生イチゴジャムの製造	フレッシュイチゴと冷凍イチゴでジャムを製造した際の違いを理解させる。 ゲル化の三要素の復習。		2
	カップケーキの製造準備	材料の計量、器具の準備を行う。 チョコレートの種類と特徴について学習する。		2
5月	カップケーキの製造	膨張剤の種類と膨らむ原理を理解させる。	出欠席の状況、授業態度、実習着の準備、レポートの中身や提出状況などを総合的に評価する	2
	シフォンケーキ製造準備	材料の計量と器具の準備を行う。 卵の加工特性の一つである起泡性について理解させる。		2
	シフォンケーキ製造	卵の加工特性の一つである起泡性について理解させる。 メレンゲのたて方を身につけさせる。		2
	手ごねパンの製造準備	材料の計量と器具の準備を行う。 パンの製造原理を理解させる。		2
	手ごねパンの製造	手ごねでのパンの製造技術を身につけさせる。		2
6月	ロールパンの製造準備	材料の計量、器具の準備を行う。 パンの主原料とロールパンについて理解させる。	出欠席の状況、授業態度、実習着の準備、レポートの中身や提出状況などを総合的に評価する	2
	ロールパンの製造	手ごねでのパンの製造技術を身につけさせる。		2
	実技テスト（計量と対策）	手ごねパンの実技テストに向けて、計量と対策を行う。 テスト対策用のメモを作成させる。		2
	実技テスト	ロールパンの成型方法・技術が身についているか確認する。		2
	考前前座学	期末考査に向けて対策講義を行う。		2
7月	期末考査	1学期に身につけた知識の確認を行う。	考査の点数及び授業ファイルなどの提出物により評価する。 夏季休業中の課題により評価する。	1
	答案返却	答案の返却を行う。		1
	夏季休業中課題	パンについて調べ、まとめる。		3

	指導内容	科目食品技術の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8月				
9月	菓子パンの製造準備	材料の計量、器具の準備を行う。 直ごね法と中種法によるパンの製造原理を理解させる。	出欠席の状況、授業態度、 実習着の準備、レポートの 中身や提出状況などを総合 的に評価する	2
	あんぱんの製造	菓子パンの種類と特徴について学習する。 直ごね法によるパンの製造方法を身につけさせる。		2
	クッキーパンの製造	中種法によるパンの製造方法を身につけさせる。		2
	塩パンの製造準備	材料の計量、器具の準備を行う。 食パンの特徴と準強力粉について理解させる。		2
	塩パンの製造	準強力粉を使用したパンの特徴を理解させる。 ロールパンの成型方法を復習する。		2
10月	山型食パンの製造準備	材料の計量、器具の準備を行う。 食パンの種類と特徴について理解させる。	出欠席の状況、授業態度、 実習着の準備、レポートの 中身や提出状況などを総合 的に評価する	2
	山形食パンの製造	食パンの種類と特徴について学習する。 業務用機器の種類と使用方法について学習する。		2
	ジャム大量生産①	文化祭に向けて販売用製品の製造を行う。 大量生産実習の作業を体験させる。		2
	ジャム大量生産①	文化祭に向けて販売用製品の製造を行う。 大量生産実習の作業を体験させる。		2
	ジャム大量生産②	文化祭に向けて販売用製品の製造を行う。 大量生産実習の作業を体験させる。		2
11月	シュリンク、ラベル貼り	製品のチェック、ラベル張りを行う。	出欠席の状況、授業態度、 実習着の準備、レポートの 中身や提出状況などを総合 的に評価する	2
	ガトーショコラの製造	チョコレートの種類と特徴を理解させる。 別立て法による菓子の製造方法を身につけさせる。		2
	ガトーショコラの製造	チョコレートの種類と特徴を理解させる。 別立て法による菓子の製造方法を身につけさせる。		2
	考査前座学	期末考査に向けてテスト対策講義を行う。		2
12月	期末考査	2学期に身につけた知識の確認を行う。	考査の点数及び授業ファイルなどの提出物により評価する。	1
	答案返却	答案の返却を行う。		1
	冬季休業中課題	ケーキについて種類、特徴、原産国、歴史等を調べて、まとめる。	冬季休業中の課題により評価する。	3

	指導内容	科目食品技術の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	ジェノワーズの製造準備	材料の計量、器具の準備を行う。 別立て法と共立て法によるスポンジ生地 of 製造原理を理解させる。	出欠席の状況、授業態度、 実習着の準備、レポートの 中身や提出状況などを総合 的に評価する	2
	ジェノワーズの製造	共立て法によるスポンジ生地 of 製造技術を身につけさせる。		2
	実技テスト準備	材料の計量、器具の準備を行う。 実技テストに向けてメモの作成をさせる。		2
	実技テスト	ジェノワーズの製造方法・技術が身についているか確認する。		2
2 月	学年末考査	1年間で身につけた知識の確認を行う。	考査の点数及び授業ファ イルなどの提出物により評価 する。	1
	答案返却	答案の返却を行う。		1
	1年間のまとめ	1年間に学習した内容のまとめを行う。		2
3 月				

農産高等学校令和6年度 教科：農業 科目：草花 年間授業計画

教科：農業 科目：草花 単位数：2単位

対象学年組：第4学年

使用教科書：（7実教 実教出版 農業304 草花）

使用教材：（定時制農場で栽培している草花や農業資材など）

	指導内容	科目草花の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	オリエンテーション 品種改良と繁殖 ・草花の品種と品種改良 ・品種改良/過程と方法 ・F1品種・草花の繁殖方法	成績の付け方、実習時のルールについて説明する。 ・品種は何か。品種改良について理解させる。 圃場の草花を観察し、品種による違いを理解する。 ・品種改良の過程と方法を理解させる。 ・F1品種の特性について理解させる。	・実習の中で知識・技能の確認する ・授業中の発言やグループワークでの発言から積極性を評価する ・実習の中で自ら考え行動し積極的に参加できるかを評価する ・教員の指示をよく聞き、安全に行動できるかを評価する	1 3 2 4
5月	品種改良と繁殖 ・種子繁殖 ・種子の作りと発芽	・種子繁殖について理解させる。 1年草の播種を行い、播種から発芽までを観察し種子繁殖に向く植物の特徴を理解させる。 ・種子の構造や発芽の仕組みを理解させる。 種子を切断し構造から発芽の仕組みを理解させる。	・授業中の態度を評価する ・実習の中で知識・技能の確認する ・授業中の発言やグループワークでの発言から積極性を評価する ・実習の中で自ら考え行動し積極的に参加できるかを評価する ・教員の指示をよく聞き、安全に行動できるかを評価する	4 4
6月	品種改良と繁殖 ・播種 ・栄養繁殖 ・挿し木 ・考前座学	・播種の種類について復習し、実践する。 セルトレイへの播種を行い、技術を修得させる。 ・栄養繁殖について理解させる。 キクの挿し芽を行い、挿し芽の技術を習得させる ・挿し木について理解させる。 ・考查に向けて講義を行う。	・授業中の態度を評価する ・実習の中で知識・技能の確認する ・授業中の発言やグループワークでの発言から積極性を評価する ・実習の中で自ら考え行動し積極的に参加できるかを評価する ・教員の指示をよく聞き、安全に行動できるかを評価する	2 4 4 2
7月	・期末考查 ・答案返却	・1学期間に修得した知識の確認を行う ・答案の返却を行う。	・考查の得点及び授業ファイルの内容等で評価する。	1 1
8月				

	指導内容	科目草花の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配 当 時 数
9月	栄養繁殖 ・挿し木とは ・接ぎ木とは ・接ぎ木の種類	・挿し木の仕組みを理解させる。 挿したキクの様子を観察し、仕組みを理解させる。 ・接ぎ木の仕組みを理解させる。 ・接ぎ木の種類を理解させる。	・授業中の態度を評価する ・実習の中で知識・技能の確認する ・授業中の発言やグループワークでの発言から積極性を評価する ・実習の中で自ら考え行動し積極的に参加できるかを評価する ・教員の指示をよく聞き、安全に行動できるかを評価する	4 2 4
10月	栄養繁殖 ・取り木 ・株分け ・分球 ・バイオテクノロジー	・取り木の仕組みと方法を理解させる。 ゴムノキを活用して取り木を修得させる。 ・株分けの仕組みと方法を理解させる。 ・分球の仕組みと方法を理解させる。 ・バイオテクノロジーの仕組みと方法を理解させる。	・態度を評価する ・実習の中で知識・技能の確認する ・授業中の発言やグループワークでの発言から積極性を評価する ・実習の中で自ら考え行動し積極的に参加できるかを評価する ・教員の指示をよく聞き、安全に行動できるかを評価する	4 2 2 2
11月	・土壌/性質と管理 ・肥料/成分と種類 ・かん水設備 ・定考査前まとめ	・土壌/性質と管理について、土壌診断の方法や草花栽培に適した用土の配合について理解させる ・肥料/成分と種類について、肥料の効き方など理解させる。 ・かん水設備について温室内のかん水設備の効果を理解させる。 ・考査に向けて講義を行う。	・課題・提出物等の内容 ・提出期限を守るかや授業中の態度を評価する ・実習の中で知識・技能の確認する ・授業中の発言やグループワークでの発言から積極性を評価する ・実習の中で自ら考え行動し積極的に参加できるかを評価する ・教員の指示をよく聞き、安全に行動できるかを評価する	4 2 2 2
12月	・期末考査 ・答案返却	・2学期間に修得した知識の確認を行う。 ・答案の返却を行う。	・考査の得点及び授業ファイルの内容等で評価する。	1 1
1月	・1年間のまとめ ・栄養繁殖について ・土壌や肥料について ・定考査前のまとめ	・接ぎ木を行い、割り接ぎを修得する。 ・春の草花栽培に向けて用土の調合を行い、用土作成の技術を修得させる ・温室内の草花苗の管理を行う。 ・考査に向けた講義を行う。	・課題・提出物等の内容 ・提出期限を守るかや授業中の態度を評価する ・実習の中で知識・技能の確認する ・授業中の発言やグループワークでの発言から積極性を評価する ・実習の中で自ら考え行動し積極的に参加できるかを評価する ・教員の指示をよく聞き、安全に行動できるかを評価する	4 4 2 2
2月	・定期考査 ・答案返却	・1年間で習得した知識の確認を行う。 ・答案を返却する。	・考査の得点及び授業ファイルの内容等で評価する。	1 1
3月				